

新入生と教員双方の意識調査からみる 情報リテラシー教育の課題

A Discussion of Issues Regarding Information Literacy Education Through Attitude Survey of Both Freshmen and Teachers

山本 恵

Megumi YAMAMOTO

1. はじめに

近年、国の持続的な成長や経済・社会問題の解決に向けて、ICT（情報通信技術）を活用する動きが世界中でみられる。わが国でも、政府がICTのための人材育成に積極的に取り組んでおり [1]、専門家だけでなく一般ユーザーとしても、ある程度利活用できる人材の育成が求められている。こうした背景から、高等学校の学習指導要領が改訂され、普通教科「情報」を設置し、情報教育の必修化が始まった [2]。したがって入学前には、すでにある程度の情報教育を受けていることになる。

本学では全学的に統一したICTプログラムを策定し、1年1期必修『情報リテラシー』と選択5科目の計6科目を開講している。特に『情報リテラシー』は、学生にとって本学ICT教育の入り口となる重要な科目であり、2017年度より専任教員で作成したテキストを用いて、教育内容の統一化を図っている。実際に授業を行う立場からすると、高等学校での教育は統一されておらず学生間の格差が大きいため、授業の進行が困難である。学生個々人の苦手意識なども相まって、授業中遅れがちで内容が理解できない、あるいは最終的に習得できない学生がいる。このような傾向は他大学でも見られ、教育内容や方法を検討するための資料を得る目的で学生の実態を調査し、授業への

提案や成果報告を行う研究が多々見られる。しかしながら外国語系の大学での調査や、学生と教員双方を対象に調査・分析した研究は見当たらない。

そこで、本学2019年度入学生を対象にWebアンケートを実施し、入学時点のICTに対する意識や学習経験の実態を調査した。同時に、1年1期必修『情報リテラシー』授業担当教員にもWebアンケートを実施し、学生の入学時点の知識やスキルをどのように捉えているのか調査した。これらの結果から、本学新入生の全体の傾向とICTに対する意識、教員との意識の違いなどを分析し、本学の情報リテラシー教育の課題について報告する。

2. 関連研究

情報教育の重要性がうたわれる中、様々な大学で入学前の学習経験の調査を行い、情報リテラシー教育の内容や方法を模索している。これらのうち、2013年度以降の新指導要領に基づく情報教育を受けた学生を対象とした調査研究を確認する。

金井は、経営学部入学生に対するアンケートにより、入学前の履修状況や情報リテラシーの学習経験、情報セキュリティに関する知識など、質問項目を細分化して調査している。その結果、高校での履修内容に差があること、コンピューターへの抵抗感を持つ学生がいることが明らかになり、講義内容の工夫や授業外でのフォローが必要であることを述べている。この調査では、パソコンを所有している学生は39.5%である [3]。篠は、文科系2大学に対するアンケート調査から、入学前の情報履修科目に違いがあること、PCの所有と得手不得手や苦手意識に関連があることを述べている。さらにスマホの普及によりキーボード入力が減り、入力操作スキルの低下が苦手意識の増加につながることを述べている [4]。柴田は、情報科学の基礎知識よりも情報機器の活用スキルの習得を目的に情報教育を受けてきた学生が多いこと、一方で半数以上の学生が、高校での履修科目名がわからず、情報の授業という大雑把な区分で認識していることを報告している [5]。桑原らは、新入生全員を対象とした質問紙調査を行い、金井や柴田をはじめとする他の先行研究と比較しながら、パソコン環境やスキルの調査結果が他の研究と概ね変わら

ないことを述べている。加えて今後、SNSなど情報モラルや知的財産権などの知識の修得状況に関する調査が必要であることを述べている [6]。

教員に対する調査としては、教員自身の学校におけるICT活用に関する意識調査 [7] や情報倫理教育の重要性に関する意識調査 [8] が挙げられる。

これらの研究では、入学前の学習経験に違いがあること、これにより修得スキルに差が生じていること、苦手意識のある学生や入力操作スキル、学習動機づけの重要性などが明らかにされている。しかしながら、学生と教員双方に対する調査・分析や、外国語系の大学での研究は見当たらない。特に外国語系の大学では、語学教育にICT活用を活かす研究は多いが、入学時の情報リテラシー教育については、基盤となるにもかかわらず調査研究がなされていない。グローバル社会での活躍を目指す学生が、ICTに対してどのような意識を持っているかは、情報リテラシー教育の動機付けや内容を検討する上で必要となるであろう。

そこで本調査では属性情報として所属学科や保有機器の他に進路希望を加えることとする。また他の研究と同様に入学前の学習経験について調査する。さらに情報リテラシー教育担当教員の意識調査を同時に行い、これらの回答をもとに教員と学生との意識の違いなどに焦点をあてて分析する。

3. 調査概要

3.1 調査方法

2019年度入学者全員、および1年1期必修科目『情報リテラシー』担当教員を対象に、Webアンケートを実施した。表1に調査方法を示す。学生と教員に対する質問内容は異なる。何れもメールの一斉配信でアンケートへの回答を依頼した。学生に対しては『情報リテラシー』授業内で回答を促す声掛けを行ったが、基本的に回答入力には自由である。

学生対象アンケートでは、属性情報として、所属学科、保有機器、進路希望を、また実態調査として、ICTに対する苦手意識、入力速度、入学前の学習状況、在学中や卒業後に必要となる知識やスキルをどのように考えているかを調査した。知識やスキルは、『情報リテラシー』授業内容のうち、先行研

表 1 調査方法

	学生対象調査	教員対象調査
調査方法	Web アンケート（無記名式） メールの一斉配信でアンケートへの回答を依頼	
調査期間	2019年7月19日～同年7月31日（12日間のうちに自由に回答入力）	
調査対象	2019年度入学者全員（1,146名）	1年次1期必修科目『情報リテラシー』授業担当者（10名）
属性情報	所属学科／進路希望／保有する機器やインターネット環境	担当学科
調査項目	苦手意識／入力速度／9項目*に関する「入学前の学習状況」、「在学中の必要性」、「卒業後の必要性」（資料A参照）	9項目*に関して「学生の習熟度をどのように捉えるか」、「教えることが困難かどうか」（資料B参照）

※9項目：PC基本操作、タイピング、インターネット利用、メール利用、情報倫理、Word、Excel、PowerPoint、ICT総合活用

究を参考に筆者の視点で9項目（表1脚注参照）を取り上げ、各々について回答を求めた。教員対象アンケートとしては、入学時に学生がどの程度習熟していると思うか、また実際に教える際に、困難であると思う内容は何か、について尋ねた。調査項目の詳細は、末尾の資料A／Bを参照されたい。

3.2 回答者の内訳

学生対象アンケートでは、新生1146名のうち、721名（62.9%）の有効回答を得た。回答者の所属学部内訳は図1のとおりである。外国語学部はもともと在籍人数が多く全体の47.6%を占めている。学部・学科によっては回答率が30%に満たないところがあるため、今回の調査では学部・学科別の分析を行うことができない

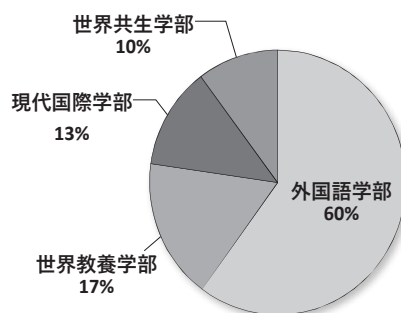


図 1 学生回答者の所属学部別内訳 (n=721)

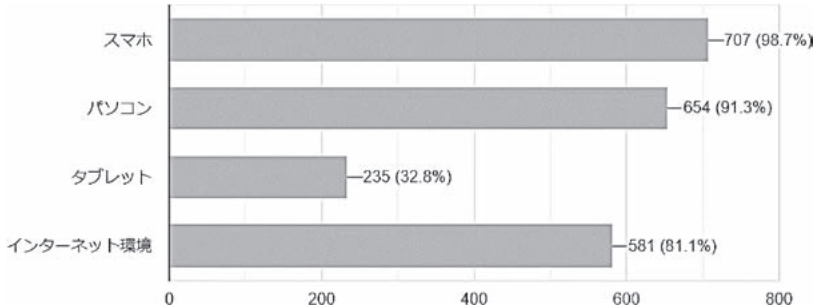


図2 学生が利用可能なICT環境 (n=716, 5名無回答)

かった。

なお教員対象調査では10名中9名(90%)の有効回答を得ている。またほとんどの教員が、複数の学部・学科を担当しているため、学部・学科別の分析は困難であると判断した。

図2は、学生が保有する機器や自由に利用できるインターネット環境の有無を示す。90%以上の学生がパソコンを所有しており、80%以上がインターネットを自由に利用できる環境にある。

総務省の「平成30年度通信利用動向調査の結果」[9]によると、13~19歳の世代では、インターネットに接続して利用する機器としてのパソコン保有率が41.3%となっている。先行研究で示した他大学の状況と比較しても、本学学生のパソコン保有率は高いと言える。

図3は、調査時点での卒業後の希望進路別人数の割合を示す。未定が最も多く23%である。次いで、グローバル人材を示すエアライン関係、ホテル・観光業等のサービス業となっており、2つを合わせると43%を占め、本学の特徴と言える。

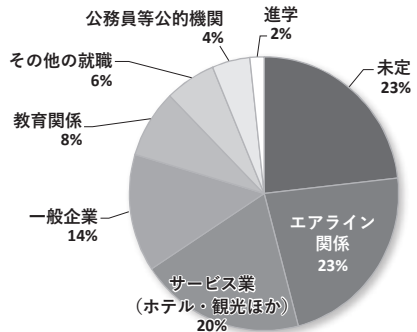


図3 卒業後の希望進路別内訳

4. 調査結果と分析

4.1 ICTに対する学生の苦手意識

図4は、ICTに対する苦手意識を尋ねた結果である。「大いにある」「少しある」を合わせると52%と、半数以上の学生に苦手意識があることがわかる。苦手意識の要因は様々にあると考えられるが、本調査で得た個々人の回答結果（入力速度とICTの知識やスキル9項目）の全項目との関係を分析した結果、入力速度との関係性が最も高いことがわかった。

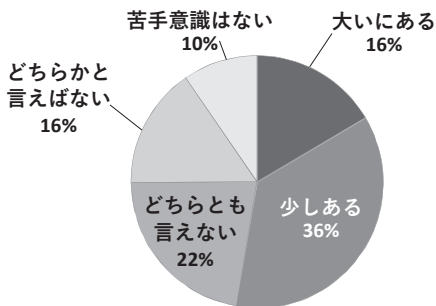


図4 ICTに対する苦手意識

図5に示すように、入力が遅い学生ほど、苦手意識が大きい傾向にある。同時に、入力が速い学生は、苦手意識がほとんどないと言ってよい。文献 [4] でも同様の結果が示されている。したがって、入学後、理想としては授業期

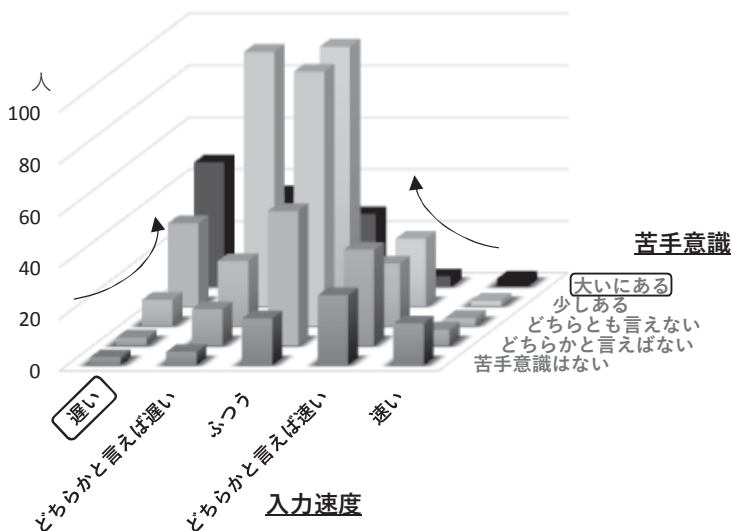


図5 ICTに対する苦手意識と入力速度の関係

間開始前にタイピングスキルを向上させる指導を行うことで、ある程度の苦手意識を克服する一助となると考える。苦手意識はICTを学習する上でのモチベーションに大きく影響するため、効果的なタイピングスキルの習得方法を検討すべきである。

4.2 入学前のICT学習状況

入学前にICT関連の内容をどの程度学習したかについて、「1全く学んでいない」、「5大いに学んだ」として5段階評価で回答を求めた。図6は9項目各々の評価平均値を降順にして棒グラフで示したものである。インターネットの利用が最も高く、次いでWord、PC基本操作、Excelと続いている。インターネットの利用やPC基本操作は多くの学生が学んでおり、バラツキ（表中のバー）も小さい。Word、Excel、PowerPointなどのアプリケーションは、バラツキが大きく、差がみられる。先行研究でもこうした状況は確認されている。

図7は、各項目の学習経験の傾向をさらに詳しくみるため、同データの四分位や平均の位置を箱ひげ図で示したものである。何れの項目も、最大値、最小値ともに5と1であるから、ほとんど学んでない学生と、大いに学んだ学生がいることがわかる。本学に入学する学生の出身高校は多様であり、学習経験に差がみられるのは必然であろう。

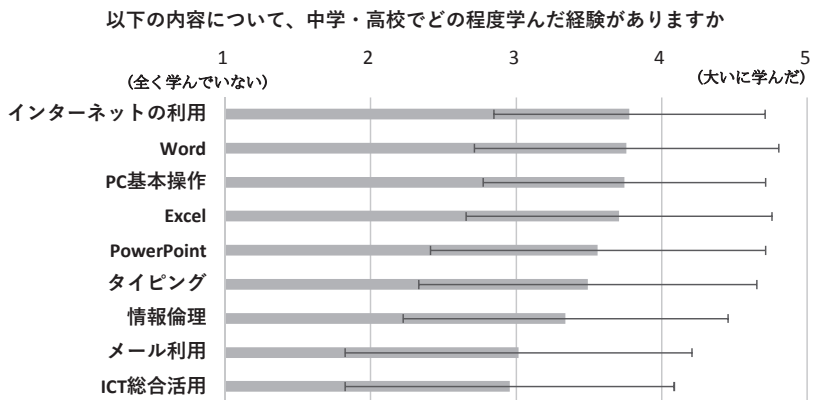


図6 入学前に学んだ経験（全学生の評価平均）

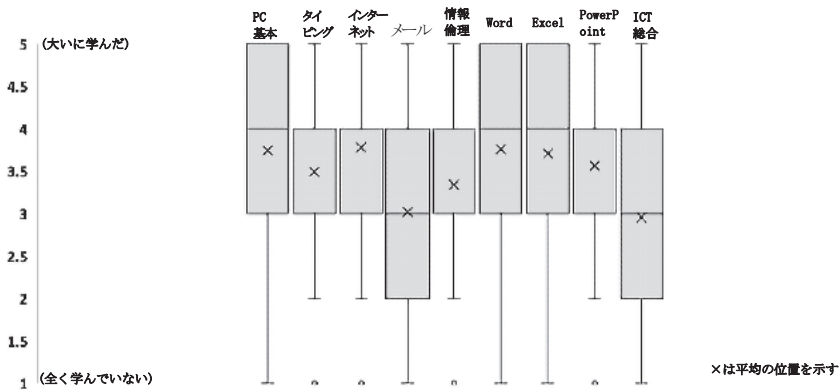


図7 入学前に学んだ経験（個々の学生の9項目別評価の四分位表示）

次に学習経験の差、言い換えれば高校での情報教育内容の傾向を示す因子を探るため、Rにより因子分析を行った。

固有値は次のように算出された。第3固有値以降は1より小さく、減衰が緩やかである。

[1] 4.4594577 1.0977824 0.7263043 0.6721712 0.5811366 0.4847454 0.4436205

[8] 0.3375777 0.1972042

そこで、因子数を2として因子間の相関を仮定し、プロマックス回転により求めた。その結果、表2の通り、以下の2つの因子が確認された。

第1因子（アプリケーション系）：Word + Excel + PowerPoint

第2因子（ネット活用系）：インターネット利用 + メール利用 + ICT活用 + 情報倫理

第1因子は、Word、Excel、PowerPointというアプリケーションを利用する授業が中心と推測でき、「アプリケーション系」とする。第2因子は、インターネットやメール利用の学習経験が多いことから「ネット活用系」とする。これら2因子で81%となり、入学前の学習状況を概ね説明できる。したがって、アプリケーションを中心に学ぶ学校と、インターネット利用を中心に学ぶ学校が多いと言える。情報教育をまんべんなく行うことは時間的に難しい

表2 9項目の因子分析の結果

項目	第1因子	第2因子
入学前_Word	0.931	-0.038
入学前_Excel	0.902	-0.034
入学前_PowerPoint	0.623	0.113
入学前_メール利用	-0.263	0.748
入学前_インターネット利用	0.026	0.704
入学前 ICT総合活用	0.059	0.615
入学前_情報倫理	-0.004	0.594
入学前_PC基本操作	0.428	0.38
入学前_タイピング	0.268	0.353
因子間相関	1	0.711
	0.711	1

ため、何を中心に行うかが各学校で選択されていると推測する。ネット活用系の中・高では、情報系の授業ではなく、他科目でPCを利用している可能性もある。

学生の学習経験は、修得スキルレベルを決定づけるまでは行かないものの、大きく影響する。入学時にある程度の経験値を揃えるなどの準備学習が必要であろう。

4.3 在学中に必要と考えるICT学習

図8は、学生が在学中に必要と考えるICTの知識やスキル9項目について、「5（強くそう思う）」、「1（全くそう思わない）」として、5段階で評価を求め、全学生の平均を算出した結果である。評価平均値が高い順に並べ替えた結果、上位3つはWord、PowerPoint、PC基本操作であった。本学では、レポートやプレゼンテーションの課題が多いため、学生はこのような考えたと推測できる。しかし、WordやPowerPointは、レポート作成やプレゼンテーションツールであり、リサーチや分析に重要な役目を果たすインターネットやExcel、ICT総合活用のスキル習得の重要性をもっと浸透させる必要がある。また情報倫理は先行研究 [8] でも示されているとおり、大学生であろう

以下の知識やスキルは、大学在学中の学びの中で必要になると考えますか

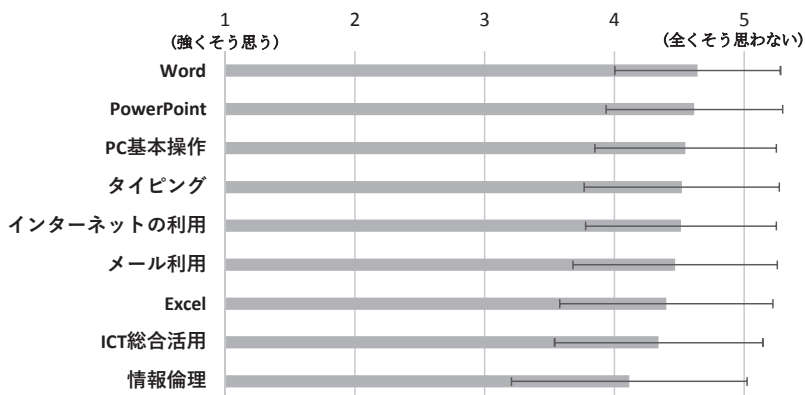


図8 学生が在学中に必要なと考える知識・スキルの評価平均

と社会人であろうと、必須の知識であることを理解してもらう必要がある。

4.4 卒業後に必要と考えるICT学習

「3.2 回答者の内訳」で述べたように、進路が未定の学生が多いが、一方で外国語大学であることから、エアライン関係やホテル・観光業などグローバル人材としての活躍を希望する学生が多い。表3はこれらの進路希望ごとに、9項目各々についての必要性の5段階評価平均を求めた結果である。どの項目

表3 希望進路ごとの将来必要と思う知識・スキル

希望する進路(人数)	PC 基本操作	タイピング	インター ネット利用	メール 利用	情報倫理	Word	Excel	Power Point	ICT 総合活用
未定 (167)	4.7	4.6	4.6	4.6	4.2	4.6	4.6	4.6	4.4
エアライン関係 (164)	4.5	4.4	4.7	4.7	4.1	4.2	4.1	4.1	4.4
サービス業(ホテル・観光ほか) (143)	4.5	4.6	4.6	4.6	4.1	4.4	4.4	4.3	4.5
一般企業 (100)	4.7	4.7	4.7	4.7	4.4	4.7	4.7	4.7	4.6
教育関係 (58)	4.6	4.7	4.6	4.6	4.2	4.7	4.7	4.6	4.5
その他の就職 (44)	4.4	4.5	4.7	4.7	4.1	4.4	4.4	4.4	4.2
公務員等公的機関 (33)	4.8	4.9	4.7	4.7	4.6	4.9	4.8	4.7	4.5
進学 (12)	4.9	4.8	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8
全体の平均 (n=721)	4.7	4.7	4.7	4.7	4.3	4.6	4.6	4.5	4.5

5(強く思う)⇔1(全く思わない)の評価平均

4.3以下 4.7以上

も概ね必要と考えていることがわかる。しかし詳細を見ると、意識の違いがわかる。全体でみると評価平均値は最小値4.1～最大値4.9となっている。この範囲を3区分に分け、4.3以下を薄い網掛け、4.7以上を濃い網掛けで強調して示した。一般企業、進学および公務員等公的機関を希望する学生は、比較的どの項目に対しても必要であると考えられる傾向にある。エアラインやサービス業を希望する学生については、若干値が低く、必要性を認識していない学生もいると推測される。すなわち、将来の進路目標により、必要性の捉え方が違う傾向がある。これらについては、学習の動機付けにも影響するため、どのような進路でも必要となることを説明する必要がある。

また、情報倫理については、前節の在学中の必要性に関する結果と同様、全般に評価が低く、今後の課題である。

5. 学生と教員の意識の違いに関する分析

本章では、入学前の学習状況に対する学生の回答と教員の回答から意識の違いを分析する。学生は「1全く学んでいない」、「5大いに学んだ」として5段階で評価する。教員は、学生が入学時点でどの程度身につけていると思うかを、「1全くそうではない」、「5身につけている」として、5段階で評価する。図9は、学生、教員双方のこれらの評価平均値を9項目別にレーダーチャートで示したものである。これによると、すべての項目について、教員側は、ど

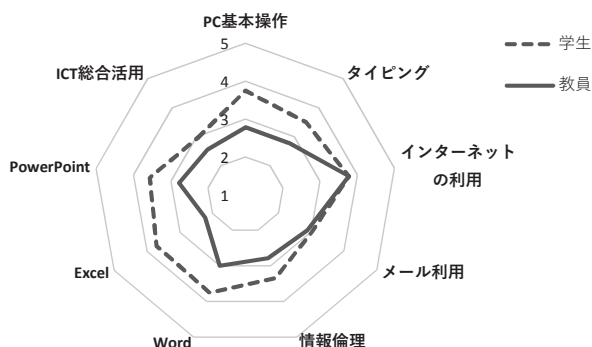


図9 入学前の学習状況に対する学生と教員の意識の違い

表4 9項目の評価値の位置づけに見る学生と教員の意識の違い

	解答の値（評価平均）の順位								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
教員が教えるのが困難と思う知識・スキル (n=9)	ICT総合活用	Excel	情報倫理	タイピング	Word	インターネット利用	メール利用	PC基本操作	Power Point
学生が在学中に必要と思う知識・スキル (n=721)	Word	Power Point	PC基本操作	タイピング	インターネット利用	メール利用	Excel	ICT総合活用	情報倫理
学生が卒業後に必要と思う知識・スキル (n=721)	インターネット利用	メール利用	タイピング	PC基本操作	Word	Excel	Power Point	ICT総合活用	情報倫理

ちらかと言えば身につけていないと捉えている。一方で学生はある程度学んでいると考えており、現状の捉え方に違いがある。

さらに表4は、9項目の評価平均値の高い順に並べ替えて比較したものである。教員が教えることが困難であると考える上位3つについては、学生は在学中も、卒業後もあまり必要性を感じていないことがわかる。言い換えると学生が必要性を感じない内容については、教えることが困難となっていることがわかる。今後は学習の動機付けが必要である。

6. まとめ

今回のWebアンケート調査で、本学入学生の傾向や、入学前の学習経験、ICTの必要性に関する考え方や、教員との意識の違いが明らかになった。具体的には以下のようにまとめることができる。

- ・タイピングと苦手意識は明らかな相関関係にある。
 - ・入学前に学ぶ内容は他大学の調査結果と同様、バラツキがある。特に本学入学生の入学前については、アプリケーション中心と、インターネット活用中心の教育に大別されるという傾向が示された。
 - ・学生と教員では、ICTの知識やスキルについて必要と考える項目が異なる。さらに学生は、将来希望する職種により、必要と考える項目が異なる。したがって、ICT教育の必要性を示し、動機付けを行う必要がある。
- 以上のことから、まず教員と学生の現状に対する共通理解が課題である。

また情報リテラシー科目の必要性を認識してもらい、その上で学生の入学前学習経験の違いを加味した教育内容や方法を検討する必要がある。

参考文献

- [1] 総務省:平成22年情報通信白書「第1部 特集 ICTの利活用による持続的な成長の実現」
<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h22/html/md000000.html> (2019/09/20 閲覧)
- [2] 文部科学省:第2章 普通教育に関する各教科 第10節 情報
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/cs/1320181.htm (2019/09/20 閲覧)
- [3] 金井猛徳:大学新入生の情報リテラシに関する調査と考察, 大阪経大論集, 第6巻, 第1号 (2017).
- [4] 篠政行:文科系2大学における2016年度入学生の情報教育の履修に関する意識調査, 駒沢女子大学研究紀要, 23, pp.107-115 (2016)
- [5] 柴田雅博:福岡県立大学人間社会学部における初年次情報リテラシー教育の効果(2018年度)福岡県立大学人間社会学部紀, vol.27, pp.143-156 (2019)
- [6] 桑原和也, 貞清裕介, 緒賀正浩, 榎本立雄:大学初年次教育における情報リテラシー教育の実際— 質問紙調査から見えた結果と課題— 明星大学大学院教育学研究科年報, 4, pp.77-88 (2017)
- [7] 福本昌之, 諏訪英広, 米沢崇, 金川舞貴子, 教員の意識調査にみる教育の情報化に関する現状と課題, 川崎医療福祉学会誌, 川崎医療福祉学会, 24, 1, pp.33-46 (2014)
- [8] 永井昌寛, 奥田隆史, 高橋一幸:大学の情報倫理教育に関する情報科学部教員の意識調査, 日本教育工学会論文誌, 28巻, suppl号, pp.177-180 (2005)
- [9] 総務省:平成30年通信利用動向調査の結果, http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/190531_1.pdf (2019/09/20 閲覧)

資料A 新入生を対象としたWebアンケート

ICT教育に関する調査

本アンケート調査は、本学のICT教育（※）、いわゆる情報教育の効果的な運営と改善を目的として現状を把握するために実施するもので、それ以外の目的には一切使用いたしません。対象は今年度入学者全員で、回答は無記名式です。7月中に回答入力をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。（名古屋外国語大学 情報基礎教育委員会）

※本学ICT教育は、必修の『情報リテラシー』と他の選択科目から成る「ICTプログラム」です。

ICTは情報通信技術（Information and Communication Technology）の略で、コンピューターなどの機器やソフトウェア、インターネットなどを包括して使われることばです。

1. 所属学科（専攻）を選択してください

- 英米語 英語コミュニケーション 英語教育 フランス語 中国語 世界教養
 国際日本 世界共生 現代英語 グローバルビジネス 国際教養

2. 以下の中で持っているもの、あるいは自分のものではないが自宅自由に使えるものをすべて選んでください。

- スマホ パソコン タブレット インターネット環境

3. ICTに苦手意識がありますか

- 大いにある 少しある どちらともいえない どちらかと言えない
 苦手意識はない

4. あなたの入力速度は

- 速い どちらかと言えば速い ふつう どちらかと言えば遅い 遅い

5. <入学前のICT教育>以下の内容について、中学・高校でどの程度学んだ経験がありますか。

5（大いに学んだ） ⇔ 1（全く学んでいない）として、5段階評価で回答してください。

	5	4	3	2	1
PC基本操作（ファイル管理等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
タイピング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
インターネットの利用（情報検索・収集など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
メール利用（マナー含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報倫理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Word	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Excel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
PowerPoint	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICT総合活用（ICTをツールとして他の授業などで利用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

6. <在学中について>以下の知識やスキルは、大学在学中の学びの中で必要になると思いますか。
5（強くそう思う） ⇔ 1（全くそう思わない）として、5段階評価で回答してください。

	5	4	3	2	1
PC基本操作（ファイル管理等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
タイピング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
インターネットの利用（情報検索・収集など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
メール利用（マナー含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報倫理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Word	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Excel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
PowerPoint	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICT総合活用（ICTをツールとして他の授業などで利用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

- 7-1) あなたは現在、卒業後の進路をどのように考えていますか。最も近いものを選択して下さい。

- サービス業（ホテル・観光ほか）
 エアライン関係
 一般企業
 教育関係
 公務員等公的機関
 その他の就職
 進学
 未定

- 7-2) 以下の知識やスキルは、卒業後に必要だと思いますか。

- 5（強くそう思う） ⇔ 1（全くそう思わない）として、5段階評価で回答してください。

	5	4	3	2	1
PC基本操作（ファイル管理等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
タイピング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
インターネットの利用（情報検索・収集など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
メール利用（マナー含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報倫理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Word	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Excel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
PowerPoint	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICT総合活用（ICTをツールとして他の授業などで利用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

資料B 『情報リテラシー』 授業担当教員を対象としたWebアンケート

ICT教育に関する調査 (担当教員用)

本アンケート調査は、本アンケート調査は、本学のICT教育の効果的な運営と改善のための資料を得ることを目的として実施するものです。知り得た情報は、それ以外の目的には一切使用いたしません。回答は無記名式です。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
(名古屋外国語大学 情報基礎教育委員会)

1. 現在担当されている学科（専攻）をすべて選択してください

- 英米語 英語コミュニケーション 英語教育 フランス語 中国語 世界教養
 国際日本 世界共生 現代英語 グローバルビジネス 国際教養

2. 以下の知識やスキルについて、学生は入学時点でどの程度身につけていると思いますか。

5（身につけている） ⇔ 1（全くそうではない）として、5段階評価で回答してください。

	5	4	3	2	1
PC基本操作（ファイル管理等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
タイピング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
インターネットの利用（情報検索・収集など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
メール利用（マナー含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報倫理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Word	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Excel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
PowerPoint	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICT総合活用（ICTをツールとして他の授業などで利用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

3. 以下の知識やスキルについて、本学の学生に教えることは困難だと思いますか。

5（かなりそう思う） ⇔ 1（全くそう思わない）として、5段階評価で回答してください。

	5	4	3	2	1
PC基本操作（ファイル管理等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
タイピング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
インターネットの利用（情報検索・収集など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
メール利用（マナー含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
情報倫理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Word	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Excel	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
PowerPoint	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ICT総合活用（ICTをツールとして他の授業などで利用）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

4. その他、何かご意見があれば自由にお書きください。